

茶



鹿児島県 公益社団法人鹿児島県茶業会議所 『日本茶を米国等へ』

【主な品目】

緑茶

【主な輸出先国・地域】

米国

【輸出取組の概要】

- ◆輸出対策実施本部の設置(輸出対策の企画立案)
- ◆輸出対応力の強化(商談会、市場調査、セミナー、試飲宣伝、コンサルタントの設置)
- ◆輸出生産力の強化(輸出仕向け緑茶の生産・流通の県内システム化の推進、実証圃の設置)

【輸出実績】

(注1)事業年度は、7月～6月
(注2)平成26年度実績の括弧内は、アメリカへの輸出実績

	輸出額(千円)	輸出量(t)	出荷時期
平成26年度	122,000(61,000)	71(49)	6～8月
平成25年度	56,000	20	

【取り組む際に生じた課題】

- ・輸出相手国に関する情報の不足(食品安全基準、国内制度)
- ・輸出に必要な認証(GLOBAL G. A. P、ハラール、HACCPなど)
- ・輸出相手国のニーズに応じた生産体制の構築



商談会 かごしま茶の統一イメージで出店

【生じた課題への対応方法】

- ・食品安全基準(残留農薬基準)に基づく原料生産要領の作成・普及及び生産確保
- ・国内外の商談会、セミナー参加による販路の拡大
- ・コンサルタントを活用した輸出商談の支援

【取組の効果】

- ・生産農家の輸出対応力(輸出仕向け茶の生産意欲・体制)が向上
- ・茶商の輸出対抗力(商品開発、輸出量の確保、市場情報の収集)が向上
- ・県内輸出サプライチェーンのシステム化が進展



市場調査 茶の多様な製品に驚く

【今後の展望】

- ・輸出相手国のニーズに合致した多様な商品開発を進める
- ・輸出相手国のニーズへの迅速な対応のための現地在庫の確保

【活用した施策】 平成26年度輸出に取り組む事業者向け対策事業

【ウェブサイト】 <http://www.ocha-kagoshima.jp/>

【連絡先】 担当者名:永峯更一 TEL:099-267-6063